

2018 年度修士論文・卒業論文題目一覧*

社会学研究科社会学専攻修士論文題目

「発達障害」だけではない<わたし>のために—社会に隷従せず信仰し、<こわさ>をのりこえく愛する/愛されるために>。<わたし>が<わたし>を語り、<わたし>になるために 田野 綾人情報行動としてのソーシャルゲーム利用に関する考察—モバイルライフログ分析を通して— 白石 圭佑グローバル都市・東京の変貌 中山 賢一「できなくなる」と生きる—SMA 当事者と「私」のライフストーリー研究 向山 夏奈マンガ原作実写映画に関する言説の計量テキスト分析—Twitter の投稿と映画サイトのレビューを例に— 胡 暁晴「戦時中の日本」を描いたアニメ映画は日中の若者にいかに受容されたか—『この世界の片隅に』を事例として— 聶 璋「公共領域」としてのコミュニティサイトに関する考察—「豆瓣網」を例として— 陳 奕秦

社会学科卒業論文題目

邦楽シーンにおけるロックバンドとアイドルの交錯 金田 大希過労死・過労自殺による労災補償認定について 波多野文紀「サッカーのまちづくり」—浦和レッズと生涯スポーツ社会— 齋藤 大幹

新しい親密な関係—1 対 1 の関係の分析とその未来の考察— 川野 三太飲食業界における人間関係 多田 直人現代の結婚観と独身女性の生きづらさ 鈴木万里奈インターネットの言論の自由とその代償—「炎上」からみるネット社会— 築山 尚輝地域猫の可能性と課題—地域社会における課題解決のすがた— 細井 智美AI化と客室乗務員のこれから 高山恵理子性別役割分業意識の規定要因 太刀川ちなみ同性パートナーシップ制度の有効性について—中野区を事例に— 小野寺真由性教育から考える他者に「やさしい」社会—包括的性教育を通じた日本の人権教育の課題— 染谷 美幸韓国社会におけるシティズンシップ教育—京畿道龍仁市水枝区ヌティナム図書館を事例に— 八重樫 瑞現代の友人関係についての考察—希薄化から考える友人の形— 湯河久美子地域活性化の手法と課題—長野県小布施町を事例に— 近内 健太補助犬の現状と課題、これからについて—「知ってもらおうこと」の重要性— 茂藤 直弥日本の営業職における成果主義とモチベーション 増田 孝広地域活性化を考える 高荷 真子成果主義が労働意欲に及ぼす影響 澤松 慶朋豊島区における文化資源と文化発信に関する研究 王 荔宸食品ロス削減を目指す日本社会 窪田 真希

*本題目一覧は、各自の提出届における表記をもとに、紀要編集者が、一覧としての統一性を確保するため、校正を行っております。何卒ご理解のほど、お願いいたします。

高齢者の終末期における代理意思決定の在り方について 池田 菜月
 時短国家になるために～国・企業・労働者に求められること～ 小林 祥大
 長時間労働による過労、過労自殺とその対策 永澤 契
 働きがいの規定要因 高藤 佳
 日本におけるコンパクトシティ政策の可能性に関する研究—地方都市活性化に向けて— 勝嶋 真由
 中高年のひきこもりが長く働き続けるためには 土屋 沙織
 人は見た目が100%なのか!?～仕事における必要な条件とは～ 嶋崎 皓介
 地域コミュニティ再生の手法—NPO法人尾道空家再生プロジェクトを事例に— 金澤まりあ
 転職活動における求職者の意識分析—転職満足度の規定要因モデル— 木村麻衣子
 親密性から生まれるしがらみと親密性の明暗 川原 翔平
 シングルマザー支援の現状と課題に関する社会学的研究—保育所保育士へのインタビューを通して— 高橋 真由
 人を利他行動に駆り立てるものは何か—「ストーリー」から考える利他行動の本質— 山崎美早紀
 リニア中央新幹線開通に伴う長野県飯田市の展望 佐藤知可子
 優等生と呼ばれ続けて—憧れと忌避のはざままで揺らぐ私のパラドクス— 山田 楓夏
 相互行為からうまれる魅力の真相～人間と動物を比較して～ 田岡英美里
 アクティブ・ラーニングで身につけた学びと他者との関係—立教サービスラーニングの受講生へのインタビューから— 井関ひな子
 個人の幸福追求に「カミングアウト」は必要なのか—アイデンティティとしての性— 石田 麗
 現代に生きる人々の結婚観に関する考察—結婚に求めるもの、求められるもの— 浅古 菜月
 行列は無くなるべきなのか—行列が与える心理的影響からの考察— 吉田 浩也

ペットのために人間ができることは何か—日本の現状を踏まえて考える— 高野宮美季
 LRTがもたらすまちづくりへの影響—富山市の都市整備事業を中心として— 今泉 亮一
 働き方・日常生活と仕事満足度の関係～どんな働き方・生活をすれば、仕事満足度が高くなるのか～ 末廣 龍樹
 階層達成過程における多様な要因—地位達成過程の規定要因に関する分析— キム テヒョン
 日本における子育て支援政策に関する研究 本山ちなみ
 地域ブランド形成にクラウドファンディングが持つ有用性 石塚亜沙子
 愛される「おそ松さん」—ハイパー・メリトクラシーの中で— 宮國 藍紀
 子ども食堂の役割とは—要町あさやけ子ども食堂を事例に— 松下日向子
 発達障害者の社会参加における課題と今後の展望 倉金 ゆみ
 アートプロジェクトによるまちづくりの可能性—横浜市黄金町エリアのまちづくりを事例にして— 村上 祐里
 偏差値と大学入試制度の関係性の考察—入試制度別入学データの分析を通して— 筒井 将生
 協働のまちづくりのためのシビックプライド 伊東 直哉
 女性の社会進出と男性の育児参加の関係—「イクメン」はどのような社会を目指すのか— 市川 真優
 夫婦関係満足度の規定要因—第3回全国家族調査を通じた分析— 中山 京香
 地域活性化に対する「よさこい」の可能性—朝霞市のよさこいを事例に— 弓田 遼
 大量生産・大量消費時代は終焉するか?—和歌山県における吊り編み機産業及びアパレル市場からひも解く— 國安 祐輝
 日本人の排外意識の規定要因について—JGSS2010を用いて— 島野 美咲
 着せ替え可能なアイデンティティ～ファッションと「理想の自分らしさ」～ 島田 礼香

現代日本における居場所づくり—コミュニティカフェ
と喫茶ランドリーの事例を通じて— 小淵 慈英
超AI時代のライフスタイル—AI時代を生き抜くため
に 松本 航大
地域ブランディングのプロセスと地域活性化のつながり
—熊本県のくまモンを事例に— 箭木万希子
総合職として働く女性の実態—女性が求める働きやす
い環境とは— 吉田 藍
ワーキングマザーコミュニティが働く母親の支援にお
いて果たす役割 岡田 亜美
結婚生活満足度の規定因 三好 桃香
高齢者就労におけるシルバー人材センターの役割
畑 奈緒
銭湯を中心とした地域コミュニティの形成・活性化の
可能性—埼玉県川口市喜楽湯を事例に— 篠崎 稜介
主婦パートの家事分担と仕事に対する満足感に関する
考察 赤坂 文耶
購買行動の規定要因に関する経年比較—日用品・食料
品の買い物の頻度に着目した分析— 五十嵐美結
サブカルチャー聖地巡礼による町おこしの可能性—茨
城県大洗町の事例から— 菅又 直登
労働意欲と労働意識 西村 昇悟
共有型ワークスペースから見る現代の「つながり」
安田 沙矢
若者支援者の社会学 若者支援の現場からみた「生き
づらさ」との向き合い方 中川 華歌
社会貢献意識の規定要因 川内ゆめ子
純粋な自分と「親密」な関係性—「優しい関係」をこ
えて— 徳永 実穂
ワーク・ライフ・バランス（WLB）と仕事のモチ
ベーションの関係性 松本 大暉
ピラミッド型階層構造は成果を求める組織においてど
んな影響を与えるのか—階層制組織からの脱却—
青木 幸輝
「ローカライズ」という国際化の戦略 藤 誠人
ひきこもりとその支援 横田 康平
地域財政と地域活性化手法との関係性について
坂井 創太

「リア充」は幸福であるのか—際限のない競争と比較
の社会の中で— 武部 啓市
ニュータウンにおける地域交流空間の役割と今後—志
木を事例に— 福田 嘉弘
つながれない社会でどう生きるか—こども食堂という
コミュニティでつながっていく人々— 藤井 陸実
まちを再生させるリノベーションまちづくり—ストッ
クを活かした地域コミュニティの再生— 石丸智香子
適応感の規定要因—対人関係と過去の経験に着目して
— 松田 陽奈
日本の教員における働き方改革に関する研究
田上 大幹
日本女性の管理職登用による活躍推進についての研究
小室 駿
人と動物の関係性について 嶋方 翼
現在志向に至る属性的背景と多様性や変化の意識変数
に及ぼす効果を探る—「日本人の意識」調査を用いた
分析— 廣瀬 麻衣
岡山県倉敷市美観地区のまちづくりに関する研究
平岡 美波
多文化社会の実現に向けた図書館の役割に関する社会
学的研究 宮澤 篤史
何故K-POPは日本で支持されるのか 栗原 拓也
—一番親密な関係—おちこぼれによる家族社会学講座—
中嶋 彬
持続可能な地方中小都市 茨城県古河市において
粕川 綾乃
都市におけるヘイトスピーチに対する市民のカウン
ターとネットワーク型ガバナンスの考察—川崎市川崎
区桜本を事例に— 有馬 沙采
地方自治体における若者定住支援に関する研究—山梨
県北杜市に若者移住者を増やすためには何をすべきか
— 板山 友香
父親はどこへゆくのか—私的領域における父親の存在
を見つめ直す— 佐藤美奈里
キャラに自分はいないのか—リキッドモダニティを生
きる私たちのアイデンティティの在り方—
岸本 麻希

日本における若者の労働問題とこれから 阿部菜摘実
 郊外型ロックフェスによる地域活性化 安積 結子
 親から子への職業継承意欲に関する研究 関谷 新
 外国人住民の地域参加と言語教育—川口市の「多文化
 共生」政策を事例に— 粕谷 健斗
 千葉都市モノレールが生き残るためには 尾形 賢哉
 2020年東京オリンピックが日本に与える効果に関する研究—都市と地方それぞれの取組から見た比較—
 矢城 健太
 「LGBT」という言葉—言葉を選ぶ重要性—
 内田 有香
 大学生のギャンブル依存—大学生の生活実態から考察—
 丸山 拓海
 千葉ニュータウンは住みやすいか 松田 貴博
 東京都都市鉄道の観光まちづくり—鉄道会社企画の観光で地域はどのように変わっていくのか—
 星崎麻祐佳
 利他行動が幸福度に与える影響について 鷲谷 雄大
 「産まない女性」の増加を考える 江田 紗彩
 日本の長時間労働とその是正への取り組み
 高橋 健太
 再帰的近代で隣人愛によって紡がれる私の拠り所—混沌から渾然一体の世界に—
 本多 彩花
 日常空間を活かした観光による地域活性化—小布施町の取り組み—
 三橋賢太郎
 子どもの放課後と居場所問題 子ども目線で見える学童保育と放課後子ども総合プラン 千光士翔吾
 子どものためのひとり親家庭支援 竹下絵里香
 東京2020オリパラ大会とそれに伴う日本への影響についての研究 福田 隆成
 アニメツーリズム・聖地巡礼による取り組みと地域に与える影響—2つの地域を事例に取り上げて—
 岩崎 華乃
 多摩ニュータウンにおける高齢者見守りネットワークの現状と課題 原田 和弥
 「出生前診断に関する大学生の意識調査」からみる出生前診断の現状と課題 井上 菜都
 受動喫煙を防止するために—日本と海外の比較を通して— 内田真梨子

将来の希望の有無に影響を及ぼす要因の解明—JGSS-2012を通じた分析— 久保田周平
 「ノー残業デー」の有用性の是非と実態 鈴木 慧吾
 東京都における女性の再就職支援について—東京しごとセンターがもたらす利益— 田中絵梨沙
 子供の遊び場と公園—クレームから考える公園の公共性— 返町 雄太
 東京23区における地域包括ケアシステム—2025年問題に向けて— 遠藤瑛理佳
 「刺激のある人生」を送るには—ハイパー・メリトクラシーによるリスク回避社会の中で— 青屋 和希
 充実した人生とはどのようなものか—個人的であることや自己実現をよしとする社会で— 内田里穂香
 訪日外国人と地方創生について—排他的意識に関する意識の分析を通じて— 山口臨太郎
 公共劇場が果たす地域への役割—あうるすぽっと（豊島区立舞台芸術交流センター）を事例に—
 浅賀 勇飛
 AI時代の到来による労働への影響と今後の展望
 横山 理咲
 地域に向かう若者たち—地域づくりインターンの会を通して— 川口 実里
 現代社会での幸福感の規定因と変遷について—日本版総合社会調査（JGSS）による分析— 片岡 陸生
 原宿における若者文化に関する研究 濱 美菜子
 商店街の新たな役割「地域防災」の可能性—モトスミ・オズ通り商店街を事例に— 椋木 佑輔
 子ども食堂のイメージと役割 加瀬めぐみ
 地方におけるアニメを中心としたコンテンツ産業の創造に関する研究 田知本華子
 創造都市における多文化共生と社会包摂に関する研究
 神田 光幸
 プロスポーツがもたらす地域貢献 坂本 憲吾
 閉園に追い込まれてしまう遊園地—余暇意識の変化と遊園地運営の難しさ— 島 沙也奈
 韓国の女性運動史における現代の女性運動の意義と課題
 ジョ イエウン

持続可能な観光まちづくり
武蔵村山市における脱工業化に関する研究

小谷野 湧

山田 穂香

居住環境別にみた生活満足度へ影響をもたらす因子に関する分析—都市と田舎、どのような人が暮らしやすいのか—

永沢 香穂

遠距離郊外ニュータウンにおける衰退問題に関する研究 千葉県千葉市緑区あすみが丘を事例地区として

澤出洸二郎

現代の「公共」を考える—公共施設における現状を事例に—

須田 悠貴

再開発におけるコミュニティ形成に関する研究

石川 真衣

嫉妬するということ 語り手と筆者の関係のなかで

加藤 暁子

リノベーションまちづくり～今ある資源を活かしたまちづくりの時代～

藤谷明日美

反、一人で自己決定—一人とのつながりを意識した自己決定—

小角 章悟

消費行動の特徴に関する分析—コト消費に着目する—

猿渡万優子

「本当の自分」を言えない自分—語らせない社会を生きる—

後藤 良輔

大学生の地域社会参画におけるエンパワメント—ボランティアにハマる若者たち—

松浦かえで

メディアが描くセクシュアルマイノリティ

瀬頭 由那

脱工業化時代における東京臨海部に関する都市再編の研究

土井 大河

現代文化学科卒業論文題目

コミュニケーションにおける理想像の変化—00年代から10年代虚構メディアの分析—

須田 脩平

新潟水俣病問題における当事者性

鈴木 敦也

山梨県甲府市におけるスポーツと地域活性化

権正 直樹

シェアリングエコノミーの展望—旅行市場に着目して検討する—

濱中 誉黎

現実逃避としての自殺に関する研究—生きづらさからの逃避、生還—

新倉 港人

ソーシャルビジネスが社会に与える影響について—Wasshaの事例から—

廣田 絢子

一つ屋根の下のコミュニケーション

相原 瑛介

在日コリアンのアイデンティティ—現代の若者を対象として—

小島 春恵

移民2世のアイデンティティ—帰属感情という視点から—

根来真祐子

JABODETABEK圏の公共交通—インドネシア・ジャカルタにおける公共交通機関の課題と今後の展望—

石川 海斗

簡易宿泊所街におけるゲストハウス業—寿町と日進町を例にして—

阿部美布裕

日本における自動車社会の変容と将来

杉山鯉太郎

人はなぜベジタリアンになるのか

西脇 春佳

首都圏に暮らすアイヌ民族—在京アイヌ民族団体の活動から見るアイデンティティ形成—

稲吉 捷

変わりゆくブラジルの日系社会と若者世代のアイデンティティ

堀池 桃代

唐桑におけるマグロ遠洋漁業の過去と現在

浅木 武志

日本における集団意識と衣服の消費性向について—周りを気にする消費価値観—

上田 夏帆

接続可能な地域社会と農村女性 千葉県における農業女子プロジェクトの事例から地域と新しいネットワークの可能性についての考察

鈴木 奈美

外国につながる子どもの居場所の在り方～ふれあい館の取り組みから～

加藤美耶乃

飲食店の選択行動からみる大学生の消費行動の実態

吉田理沙子

百貨店の歴史と現在—銀座を事例に—

小島 範子

日本における広告とその展望

楠毛 慎太

若者の旅行行動

和田 陽里

地域における「オルタナティブ・スペース」の可能性—「最小文化複合施設」HAGISOを事例に—

シユレスタ風彩

観光地化する基地の街における市民空間の重要性—福生ベースサイドストリート事例に—

柴田 理沙

グローバル化する日本人アイドル文化と海外ファン・コミュニティ 小森 麻希
 スポーツイベントと地域活性化—さいたまクリテリウムから見るスポーツイベントの役割 越智万悠子
 学生スポーツのあるべき姿とは—スポーツにおける教育とビジネスの日米比較— 両角 優
 画面越しのライブ空間—ソーシャル・ネットワークを介したライブ消費の考察— 澤口 怜史
 ゴールデンルート中心から地方を含めたインバウンド観光への移り変わり～DMOを中心とした地方観光業～ 高見 涼平
 きょうだい構成と対人関係・性格特性 細野 百世
 新大久保における多文化共生 関川 真由
 バリの生活文化の実態—観光客の目には映らないバリ— 水谷 考嬉
 アメリカドラマの日本における受容—海ドラカフェを事例に— 鈴木ふみの
 現代社会における葬儀形式の変容と意識の変化 毛利 拓海
 スポーツとナショナリズム—研究者による批判を再考する— 細淵 一史
 テーマパーク化する郊外—東京都多摩市を事例に— 裏鍛 里奈
 清瀬と富士山—火の花祭りはなぜ清瀬市民に愛されるか 大谷 水紀
 接客の裏側—客との間に作られる関係性とは— 松本 渚沙
 大学生の環境配慮行動について—態度と行動を一致させるために何をしていくべきか— 根岸 美歩
 観光による地域活性化 清水 祐希
 ネットロアの構造と心性 新井 孝征
 日本のメディア文化のこれから—ジャーナリズムの未来— 久保田啓介
 障害者スポーツの在り方と経済格差—パラリンピックを事例として— 中野なつみ
 化粧が自己の内面に与える影響と意味について 福原 菜摘
 コミュニティの拠点としての銭湯—足立区北千住・大和湯を事例に— 阿部 眸

学校の芸術教育を、学校から外部化することへの挑戦—横浜市芸術文化教育プラットフォームを事例に— 山口まり菜
 「観光」の視点を取り入れたこれからのまちづくり— 清澄白河と六本木を事例に— 松永 光
 東日本大震災は被災地コミュニティにどのような影響を与えたか 殿塚 綾子
 大学と連携した商店街づくり～北千住の商店街を事例として— 小松 彩
 高円寺の「古着屋の実態調査」—消費社会に基づく消費者の動向— 景山 陸
 高齢化社会の進行と介護の在り方—今後の暮らし方についての社会学的研究— 皿谷 舞子
 女性の社会進出—働きがいと働きやすさ— 本永 美樹
 恋愛リアリティショーはなぜ流行しているのか 野田 悠風
 外国人労働者の受け入れが地域社会をどう変えるのか? 坂川 絵美
 日本の古着文化と消費社会の関係性 林 まりの
 図画工作における「個性」への考察—アーティストによる授業内ワークショップの事例から— 高橋 萌香
 近代における三越の文化催事の意義—雑誌『三越』による検証— 澤井 志奈
 北海道酪農の問題点と持続可能な経営に向けて 加藤 基
 日本的な歴史や形態を持たない観光地を訪れる外国人観光客の狙いと動機—高尾山と富士山の対比を用いて— 高橋 集人
 巨大ショッピングモール論 小林 頼人
 なぜ女性は口紅のブランドを使い分けるのか 近藤 璃音
 現代人が音楽に求めるもの—「売れる」・「社会と共生する」音楽の構造を探る— 谷本 隆成
 居酒屋における社交—いかにしてサードプレイスとなるか— 谷本 結衣
 日本と先進諸国の同性婚制度の比較研究 水嶋 めぐ
 沖縄へのまなざし—沖縄のイメージ変容— 島村 彩希

接続可能な開発のための教育（ESD）に必要な要素とは～西伊豆町における量的調査を例として～

岩田 耕平

日本におけるカフェの変遷—日本人にとってカフェはどのような存在なのか—

菅原 千梅

三軒茶屋はいかにして「消費される都市」になったのか

大塚あずき

移民に対する若年層の意識調査

阿部 人史

商店街の新しい役割に関する研究—川崎市溝の口の商店街に今必要なものとは—

福田 麻衣

東京の商店街はどのように語られるのか—活字メディアの中の“商店街らしさ”とは—

飯野 伊吹

温泉地の発展とこれから

齋藤 綾花

インターネットによって広がるヒップホップ

植木 智也

習い事としてのハイカルチャーの位置付け—クラシックバレエ教室を事例に—

河村真優子

やりがいをもって働くためには—人生を豊かにする働き方—

車 なつみ

インバウンド観光からみる今後のクール・ジャパン—鎌倉を例に—

太田 珠樹

家事労働の価値観—親の価値観は子へ影響するのか—

首藤 志奈

映画『ストレイト・アウタ・コンプトン』から読み取れるヒップホップの影響力～なぜN.W.A.は様々な権力に押さえつけられてもそれに立ち向かっていったのか

本多 千春

民泊のこれからの姿

福嶋 友樹

在日フィリピン人のトランスナショナルな空間について

渡辺 大子

都市と消費文化の関係性に関する考察—原宿地区を対象として—

河野 芳

「耳をすませば」で描かれる家族像—近代家族から変容する家族にみる家事分担—

住田 萌衣

ユニバーサルデザインと差別

鈴木 那奈

消費におけるコミュニティ形成の可能性について

藤井美乃里

日本における動物愛護運動と動物観

高島 理哉

インタビュー調査からわかる在日フィリピン人のライフストーリー

野村 尚史

大河ドラマによる町おこし～鹿児島県「西郷どん」を事例とした研究～

武盛 桃奈

ゲストハウスが「創造都市・金沢」へ与える効果の考察—KANAZAWA TABINEを事例に—

山岸奏乃花

外国人留学生とアルバイトに関する社会学的研究—ベトナム人の日本留学—

山口 本気

現代日本に動物カフェが求められる理由

福田 小夏

なぜ子供に習い事をさせるのか—1970年代にかけて興隆した子供の習い事から探る—

石田 詩織

環境教育施設としての博物館の可能性—琵琶湖博物館を例に—

山口 紗永

エシカルファッションを広めるためには～倫理的な消費者を作る手段を解く～

杉山 直人

水族館における環境教育の在り方と可能性—都市型水族館を事例に—

山岡 玲奈

浦和レッズの観客動員数変動の背景—地域とスポーツクラブ、社会の関係性—

増子 亜希

なぜ江ノ島に人が集まるようになったのか—観光地化への道のり—

川瀬 未桜

外国人観光客はなぜ新宿を訪れるのか

住田 緋渚

社会情勢の変化に伴う別荘地の変容—葉山町を事例に—

石川 優奈

欧米メディアにおける対アジアイメージ—演劇にみる人種・ジェンダー表象—

新保柚衣香

銭湯から現代社会を見る

三原 慎平

宮城県気仙沼市における水産業の持続可能性を担保する取組とその波及について

珠村 智

廃校はなぜ活用されるのか

小名木彩花

どのようにして地域社会の高齢化は進行しているのか?—唐桑町を事例として—

三輪 哲也

現代の花の消費—フラワーバレンタインを事例に—

獨鉦菜里綾

学園祭における環境意識の啓発と課題

松岡 信吾

男オタクと女オタク

多田 菜花

若年層の国際結婚に対する意識について

塚原 朱莉

なぜ結婚は困難になってしまったのか

若園 夏輝

木製パット材アオダモの持続的活用への提案

佐藤 雄太

コンパクトシティ化による東京の魅力向上—海外事例
からみる居住環境の改善—

間宮 稜

川崎市における人口増加と子育て事情の変化

吉村 俊

名古屋市民のシビックプライド

馬場 優気

なぜアニメの円盤は売れないのか—オタク的消費者意
識の変遷—

小松 拓未

巣鴨地蔵通り商店街から見えてきた現代社会—平成の
懐古趣味—

小林沙代香

川越における“蔵の会”の役割—まちづくりにおける
市民団体の必要性—

蜂谷亜弥奈

映画のなかの家族と日本社会

横山 媛香

グローバルなまなざしと日本文化の変容

坂谷 実希

優秀な人材を見極める大学入試

渡邊 里咲

日本のLGBTを取り巻く現状とこれから—LGBT先進
国オランダと日本を比較して—

本橋 愛海

書店は今後どのような変遷を辿っていくのか

新里 仁志

簡易宿泊所街におけるジェントリフィケーションの研
究

鷺尾 菜緒

インバウンドがもたらす地域活性化

岡田 桃子

サッカーとローカリズム—イングランドの事例を参考
に—

三原 佑太

「内発的団地再生」を考える—新狭山ハイツの取り組
みを事例に—

井出 葵

日本人大学生の海外留学

渡邊 愛奈

持続可能な農業社会—茨城県における耕作放棄地対策
を例として—

稲田 真依

多民族国家を維持するには—ブミブトラ政策による影
響—

宮本万梨子

アイドルファンの消費—ジャニーズファンを例に—

萩田 麻未

「イメージ地名」が隠す崩壊地名—横浜市青葉区つつ
じが丘を例に—

倉石 麻緒

なぜファストファッションは流行するのか

松芝 京香

過疎地の移民—宮古島における東南アジア結婚移民を
中心として—

石田 瑠星

ゴリラと社会—動物園を通して見たゴリラの保護—

江坂 友弥

今日、人は落語の何に魅せられているのか—落語ブー
ムのその先

戸田 慶太

アイドル消費—ファン心理からみる現代の若者—

渡部 里緒

「通過都市」における生き残り戦略—地方が求める
“豊かさ”とは—

木村るび子

なぜ映画を求めるか—虚構の世界に向けた可能性—

猪倉 蒔

在留外国人の現状と日本の多文化共生—新宿区大久保
におけるムスリムの社会関係資本を考察して—

平山 豊

俳優とキャラクターの二重写し—2.5次元舞台におけ
る観客分析から見えるもの—

栗田 結夏

東京のまちづくり団体における新たな公共性について

森松真菜恵

韓国人ニュー・カマーの流入によるオールド・カマー
コミュニティの変容—在日大韓基督教会川崎教会を中
心に—

郭 彰熙

メディア社会学科卒業論文題目

音楽による長期的な震災復興～被災地にコンサート
ホールを建てる意義～

田代 翔太

社会学から読み解く「日本人と英語」 欧米崇拜が生
む空回りと、フィリピン人講師による英語教育の可能
性

新井 凌

外国人技能実習制度の実態と報道～同制度の是非を
巡って～

山口 勇祐

食と文化—母国食と外国食の受容や変容にみる人と食
べることの関係性—

濱野 結希

日本における子どもの聖歌集の変遷

富木 歌穂

韓国におけるJ-POP受容の変遷

田中寿美礼

戦争映画におけるメタファーとしての死にかんする研
究—「硫黄島の戦い」からみる戦争と死の描写—

東 千夏

- 「ヘイトスピーチ」とメディア報道 奥田 匡哉
 トーキョーのストリートから—ラップの日本的受容と
 実践の分析— 廣瀬 優太
 原子力と向き合う～立教炉から学ぶこと～
 松浦 寛斗
 女性はアナウンサーを一生の仕事にできるのか
 松村 優花
 報道の自由度からみるフィンランド 理想のメディア
 像とは 大橋 謙太
 裏原宿ムーブメントの繁栄と衰退 次世代の社会現象
 を起こすには 谷口 大佑
 日本におけるカジノ建設の是非 井出 薫
 日本型排外主義とインターネット—日本にとっての韓
 国とは 小高 理子
 Instagramの利用拡大による若者の消費行動と消費に
 対する価値観の変化 植田 瑞季
 海外向け観光情報発信におけるコト消費の研究
 山川 風華
 団地映画論 岩崎 敢志
 映画における家族の役割～現代日本の家族を考察する
 ～ 内藤 理沙
 国民的アーティストはどこへ行ったのか？
 高橋圭一郎
 終わらない雇用への悩み～現代の若者論の視点から～
 榎並 康久
 コミュニケーション、その移り行くツール
 眞田 大誠
 音声のコミュニケーションは消えてゆくのか—これか
 らの有効な活用手段とは— 名頭蘭紗英
 インターネット時代におけるファッション雑誌の存在
 価値に関する研究 高橋 優花
 豊島区・池袋の街づくりに向けたライブハウスの可能
 性 吉岡 滯皇
 ファンビジネスのこれから～ロックバンドを例に～
 小島 悠登
 韓国における美容整形に対する意識研究 パク スア
 テレビ視聴においてSNS利用によってどのような満
 足を得ているのか～テレビとSNSの同時利用を中心
 として～ 長島明日香
- なぜ日本のテレビ番組には女性司会者が少ないのか～
 テレビ局における女性の現状と今後について～
 半澤 夏海
 言語間翻訳が政治報道の論調に与える影響について—
 2018年第3次南北頂上会談での板門店宣言(4.27宣
 言)の原文と翻訳文の比較・分析— ソ ジファン
 テレビドラマを活用した持続可能な観光振興—NHK
 連続テレビ小説の撮影地に注目して— 大川 舞子
 食の「賢い消費者」になるために 安田 美緒
 誇張する文化と町—外国人から見た浅草における考察
 — 一戸 佳穂
 現代におけるCD販売の社会的影響 宇佐美勝也
 ドラマ「孤独のグルメ」研究—テレビドラマの新たな
 領域と今後の可能性— 牧野かのん
 北野映画におけるアウトロー 本郷 遼
 不倫ドラマの時代的変遷～現実と虚構の落差～
 山崎 珠里
 横浜DeNAベイスターズのファン増加から見るマーケ
 ティングとメディア・コミュニケーションの関係につ
 いて 山本 一貴
 多様化する水族館 なぜサンシャイン水族館は人気な
 のか 志田 京香
 人生と住居の関係性 蒲生このか
 動物と人間の共生—スポーツハンティングの視点から
 — 桑村 美里
 少年犯罪凶悪化言説—戦後から現代までの少年犯罪の
 質的変遷— 友重 瞳子
 クールジャパンの実態と課題～イギリスの現地調査を
 通して～ 平松 直子
 VOCALOID衰退化の真実 小友 丈
 地域のためのスポーツか、スポーツのための地域か—
 BCリーグに見る地域密着型経営の在り方—
 宮澤 奎太
 メディアによるLGBT表象～新聞報道に見るゲイ・
 ブームから現在～ 蟹井 渉
 個人発信のインターネットラジオに関わる課題
 八柳 輝行
 SNSから訪日外国人観光客の動向を探る 稲田 真衣

歌舞伎界における後継者不足の構造的要因に関する研究 阿部 博洋
 市民と共に生きる公共図書館～桶川を例に未来を考える～ 関口 健
 自己選択としてのファッションとインフルエンサーの影響力 柿崎 翔太
 韓国と日本の女性アイドルグループのセクシュアリティ―商品としての女性性とその現状について― イ ミンキョン
 下町の拡大と受容プロセス―下町はいかにして下町となるのか― 野村 卓哉
 ファミレスのふたり～常時接続化によって深刻になった現代のいじめ～ 長谷川 楓
 地域再生型民泊の魅力 原 茉莉那
 オンラインメディアによって未来の子どもはどう変わるか 有村 達志
 若者向けテレビドラマ作品はなぜ減っているのか―減少の理由と対応― 山下 勇志
 「広告」はどのように変化して姿を変えていったか？～SNS広告の実態とは～ 桑原 優多
 養護教諭の仕事とは―つくば市を事例に― 小武内美咲
 クリスマスソングのキャロル化 古庵 志織
 現代のネット社会における写真意識―「インスタ映え」が人々に与えた影響はなにか― 鯨井 花織
 消費に関する価値観にSNSはどのような影響を及ぼしているのか 楠 紗季
 近代における埋葬の多様化―体现される世代意識― 久保田章弘
 SNSにおける自己の使い分け 黒崎 恵理
 シリア紛争の報道内容の各国の差 古澤 里佳
 屋外広告に関する研究―池袋の都市景観をてがかりに― 岩田 詩織
 SNSデータからみる日本社会における女性差別について 服部 愛莉
 日本生命のテレビCMから見る家族のあり方 西胤 晶
 アポイントメントに生きる若者たち 原田 真侑

「仮面ライダーシリーズ」から見る社会の変化とテレビ番組の関連性 小野 杏子
 IT・スマホ時代におけるクルママニアの趣味観―なぜ今、車好きのオンラインコミュニティが盛り上がるのか― 中山 貴裕
 2018年の甲子園のメディア報道はどのようなものか 飯迫 恵士
 テレビ視聴と時間の共有―時間の共有に価値はあるのか― 阿部 和紗
 社会現象としての美容整形―その受容と時代認識 小谷 明希
 インターネットの普及と衣服購買の意識 黄 詩涵
 日本における難民報道の調査 武市悠太郎
 社会的空間の個室化 松元 みゆ
 若者におけるSNSの利用頻度と人間関係の満足度について 北村 佳奈
 Instagramが与えた影響力とSNS観光地に潜む問題点 澤田 悠花
 TwitterからみるK-popアイドルグループの魅力 戸上 花梨
 個性を求める人々 キラキラネームは「不適切な名前」なのか？ 松浦 景子
 メディア活用から見るマイナースポーツ振興の可能性 山崎 天音
 日本の金融教育に足りないこと～自立につながるはじめの一步～ 志村 莉奈
 ミステリー作品にみる現代的倫理観 佐藤陽那子
 日本におけるセクシュアル・ハラスメントの拡大解釈―米国との比較から読み解く日本の概念の曖昧さ― 小林 潤
 Instagramから見る韓国女子旅の目的の変化と観光公害 吉田 蓮歩
 根性論の落とし穴 学生スポーツにおける体罰と「野球離れ」の関係性 寺山 寛人
 情報番組におけるコメンテーター・解説者の役割～番組構造が及ぼすコメンテーターへの影響～ 鈴木 祥文
 歌詞分析から読み取る現代日本人の季節・月（暦）に対するイメージ 松田 里菜

男子大学生の化粧行動と意識変化—化粧意識に影響を与える社会的要因の考察— 石井 椋太
 個室化する東京 小林 郁
 インスタグラムから見る地方移住の実態 宮崎 栞里
 ビジュアルコミュニケーションの変容 田中 慶子
 社会的問題解決に向けたデジタルゲーム—防災教育を事例に— 大湊 峻太
 ヴィジュアル系バンドのキャラクター変化とバンギャルの関係 星 有沙
 現代におけるのルミネについて 平形 桃子
 SNSからみるシングル・マザー—Instagramにおけるシンママの生活実態— 飯田 昂朗
 韓国はなぜ従軍慰安婦問題にこだわり続けるのか—報道言説から見る韓国にとっての「イアンフ」— 石田 祐也
 チケット高額転売問題について—ネット社会とファン心理— 赤埴愛里沙
 母子家庭の貧困を救え！—地方銀行の可能性— 今辻 美紀
 K-POPから見るメディアの多層化 ブーム絶頂期から今日までを辿って 山辺 美暎
 日本人の潜在的排外主義—過去から現在に続く日本の排外主義構造を読み解く— 前田 侑哉
 都市空間におけるコミュニティ再生の可能性 若菜 俊貴
 これからのスポーツクラブの在り方 藤田 航輝
 負けの語られ方—サッカーワールドカップから見える変化— 田貝 水希
 多様化するユーチューバー—音楽活動から見るYouTubeの世界— 飯田 綾
 Twitter上のコミュニケーションの意義 中村 友紀
 タウン誌研究—街の移住に関するイメージの形成— 栢下 隼
 国内における労働力確保に向けて—産業構造変化に伴う外国人労働者受け入れ— 篠原 寛治
 大卒女性のキャリアデザインと育児休業制度の課題—法的制度を機能させないものは何か— 鴻巣 愛可
 フィギュアスケートとお金 笠原 愛莉

転売問題にみる御朱印の意義の変遷と今後の展望 藤原 大輔
 茨城県のイメージ—茨城県の地域ブランド戦略の是非を問う— 川村富弥也
 日本酒の新しい消費者へ—ターゲットに届くメディアのあり方とは— 塚崎りさ子
 訪日外国人旅行者は日本で何を見ているのか—日本における「観光のまなざし」— 川高真梨佳
 立教大学生がアニメ制作会社を目指すために 田中 翔
 言説としての「日韓戦」 小峰 諒子
 現代におけるノスタルジアの所在と意義 増田祐太郎
 LGBTと社会—現代文化におけるセクシャル・マイノリティの表象— 高井紳太郎
 K-POPとソーシャルメディア—SNSによる、防弾少年団とTWICEの人気維持の実態— 伊藤 柊人
 朝霞から考える「負の歴史」の継承方法 番匠 弘昌
 第三次韓流ブームにおける「韓国人」志向の言説分析 平瀬 愛実
 ソーシャルメディアとコミュニティ—SNS内ではどのようにコミュニティが存在しているのか— 伊藤 千尋
 SNS分析からみる職場におけるストレス 宮田 雄太
 キャラ化社会における大人向け擬人化キャラクター 山崎 美帆
 若者世代のジェンダー観—SNSの投稿による影響— 石川遼太郎
 犯罪事件におけるマスコミ報道と人権 近藤 健吾
 「コミュニケーション能力」言説の批判的検討 相澤 夢乃
 体育会学生の理想と現実—体育会系就活における企業の拡大認識と虚像— 都馬 諒介
 ニューメディアの台頭による社会的影響—トップYouTuberにみるアマチュア動画配信者人気とその影響— 堀内 夏海
 SNS時代における新事象「リア充」について考える 松本 奏
 なぜ日本の若年女性の間で占いが流行しているのか—現代日本の占いの役割— 池田 理紗

- 広がるヒップホップの場～若者サイファーの実態に迫る～ 小池 晟
- 若者のInstagramから見る口コミとSNSの関係について 渡邊ひなの
- アメリカ映画における日本人像のステレオタイプについて 渡邊 南帆
- シェアリングエコノミーにおける民泊ビジネスの可能性 江越 匡介
- 災害とSNS—SNSは災害時の情報コンテンツになり得るのか— 高島 舞
- なぜ日本の若者は政治について語り合わないのか 前林 明莉
- ロックフェスとコミュニティ～フェス仲間と繋がり～ 小島 翔太
- アイドル系女子—「かわいい」を身にまとった女性たち— 杉田奈津実
- 女子サッカーリーグのこれから～プロ化の前に優先すべきこと～ 田代 玲奈
- テクノロジーの発展と現代・未来社会～ユヴァル・ノア・ハラリ「ホモ・デウス」を手がかりに～ 野路 学
- ジブリアニメの世界観とその影響—宮崎駿監督の作品から— 中村 真由
- デジタル時代におけるアートの提示方法の変容に関する研究 斯波 恵
- 「朝日新聞批判」の構造—保守論壇誌と「2ちゃんねる」を事例として— 今野ひとみ
- メディアから見るスポーツ観戦・視聴の変化 小杉 美穂
- なぜ今パ・リーグが人気なのか～観客動員数からみるパリーグ～ 上村 知哉
- 日本映画のガラパゴス化と大学生の嗜好性 松岡あやね
- SNS分析からみるミニマリストについて 石川 侑樹
- 在日へのヘイトスピーチで構成されるオンラインコミュニティ 緑川 慎
- インターネット利用は子どもたちを「ダメ」にするのか 仁瓶 七海
- 安野モヨコの作品における現代日本女性表象の研究 有友 千晶
- デジタル時代における「アナログ回帰」に関する研究—「写ルンです」を手掛かりに— 大野紗世子
- 衣料品を、どう買うか～女性にとってのファッションとは～ 水野 麻美
- スマホと食べる。一人と食べる必要性を問う— 田中 匠
- オンラインコミュニティにおける社会問題の解決～恋愛と自殺～ 中川 七海
- Instagramからみるアラサーとアラフィフのいまどきライフスタイル 静 麻帆